



2019年10月号



最近の県内経済は、緩やかな回復基調にある。

<p>個人消費</p>	<p>個人消費は、回復基調を維持。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・8月の百貨店・スーパー販売額(速報ベース、店舗調整後)は前年同月比2.2%増と2カ月ぶりにプラス。百貨店が同5.5%増、スーパーが同1.5%増となった。 ・8月の各種小売業態販売額は、コンビニエンスストア(全店ベース)が前年同月比4.1%増となった。その他の小売業態(全店ベース、増加率)は、家電大型専門店が同21.1%増、ドラッグストアが同4.2%増、ホームセンターが同1.8%増となった。 ・8月の乗用車販売は、登録車では普通乗用車が前年同月比15.7%増と5カ月連続のプラス、小型乗用車は同5.4%減と再びマイナスに転じた。届出車の内、乗用車は同14.4%増と3カ月ぶりのプラスとなった。この結果、乗用車の合計販売台数は同8.1%増の3,169台と2カ月連続のプラスとなった。
<p>住宅投資</p>	<p>住宅投資は、増加。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・8月の新設住宅着工戸数は、前年同月比3.4%増と4カ月ぶりのプラスとなった。持家が同3.2%減、貸家が同3.0%減、分譲住宅が同194.4%増となった。
<p>公共投資</p>	<p>公共投資は、微減。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・8月の公共工事請負額は、全体で前年同月比0.1%減の167億7,500万円となり、6カ月ぶりのマイナス。国(含む独立行政法人等)が同8.3%増、県が同30.6%増、市町村が同14.7%増となった。
<p>一次産業</p>	<p>〔農業〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・農林水産省東北農政局の調査によると、青森県の2019年水稻の県平均作柄(9月15日現在)は、作況指数が青森地帯、津軽地帯、南部・下北地帯の全てで「105」、県全体でも「105」と見込まれている。 ・2018年県産リンゴ販売は、8月の県外出荷量が前年同月比35.4%増、消費地市場価格は同16.5%低下し、県外市場販売額は同14.6%増となった。 <p>〔漁業〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・8月の八戸港水揚げは、数量が前年同月比32.7%減、金額が同27.9%増となった。
<p>生産活動</p>	<p>生産活動は、足元上昇。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・7月の鉱工業生産指数(季節調整値)は、前月比8.6%上昇の112.2となり、2カ月ぶりに上昇した。食料品、電子部品・デバイス、業務用機械などが低下した。 ・原指数では、食料品、電子部品・デバイスなどが上昇し、前年同月比2.4%上昇の116.9と2カ月ぶりに前年同月を上回った。
<p>設備投資</p>	<p>設備投資は、足元低下。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・8月の建築物着工床面積(民間非居住用)は、前年同月比5.6%減の5万6,461㎡と、2カ月ぶりに前年同月を下回った。
<p>雇用動向</p>	<p>雇用動向は、改善している。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・8月の有効求人倍率は、1.20倍となった。前月比横ばいで推移し、依然として高水準が継続している。

一次産業

米

2019年産米、作況指数は「105」

農林水産省東北農政局の調査によると、青森県の2019年産水稻の県平均作柄(9月15日現在)は、10a当たりの予想収量が621kg、作況指数は「105」と見込まれており、予想収量は東北平均を上回り、作況指数も東北平均を上回っている。平年と比べると、穂数が「多い」、1穂当たりのもみ数は「やや少ない」、全もみ数は「やや多い」、登熟は「平年並み」と見込まれている。

作柄表示地帯別にみると、登熟は青森地帯、津軽地帯、南部・下北地帯共に「平年並み」と見込まれている。10a当たりの予想収量と作況指数をみると、青森地帯は607kgの「105」、津軽地帯が643kgの「105」、南部・下北地帯が577kgの「105」と見込まれている。

2019年産水稻の作柄概況(9月15日現在)

作柄表示地帯	10a当たり (kg)		作況指数	穂数の多少	1穂当たり もみ数の多少	全もみ数の多 少	登熟の良否
	予想収量	平年収量					
青森県平均	621	575	105	多い	やや少ない	やや多い	平年並み
青森地帯	607	560	105	多い	やや少ない	多い	平年並み
津軽地帯	643	595	105	多い	平年並み	やや多い	平年並み
南部・下北地帯	577	536	105	多い	やや少ない	やや多い	平年並み
東北平均	585	547	104	やや多い	やや少ない	やや多い	平年並み

資料出所: 東北農政局

りんご

2018年産累計、県外市場販売額、前年比0.6%減

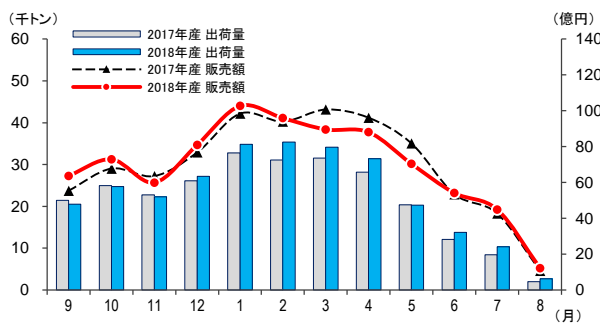
2018年県産りんご販売、8月の県外出荷量は前年同月比35.4%増の2,695トンとなった。これは平年の8月出荷量を0.6%上回る水準である。消費地市場価格は全種平均で、前年同月比16.5%低下、平年比較で8.2%低下の456円/kgとなった。この結果、県外市場販売額は前年同月比14.6%増、平年比較で3.2%減の12億2,300万円となった。

2018年産県産りんごの消費地市場価格は、年内の消費地市場への出荷量が、前年及び平年よりやや少なく、ギフト需要の上位等級品の引き合いが強く高値で取引されたものの、台風によるキズ果等の割合が多かったことから、年明け以降は前年及び平年より安値で推移した。

この結果、2018年産累計では、全種平均で前年比7.5%低下の310円/kg、県外出荷量が同6.0%増の27万8,484トン、県外市場販売額が同0.6%減の838億56百万円となった。

(注)平年とは、月毎の過去5年間の中庸3カ年平均値である。

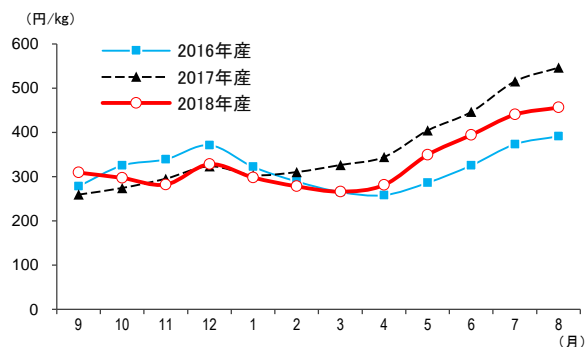
● リンゴ販売 県外市場販売動向



資料出所: 県りんご果樹課

(注)出荷量: 生食用(県外市場、輸出、小口他)
販売額: 小口、加工向けを除く販売額

● 消費地市場価格の推移(全種平均)



資料出所: 県りんご果樹課

一次産業

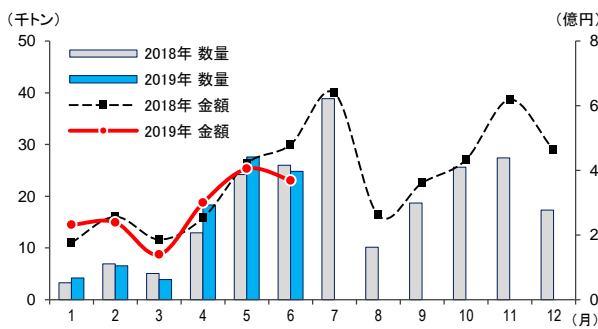
海面漁業

漁獲数量、金額ともにマイナス

7月の本県海面漁業は、漁獲数量が前年同月比24.6%減の2万9,348トン、漁獲金額は同8.8%減の58億6,817万円となった。前年同月に比べ、ホタテガイ（稚貝/半成貝/成貝）等が増加したものの、マイワシ、サバ、ホタテガイ（新貝）等が減少したことなどが影響した。

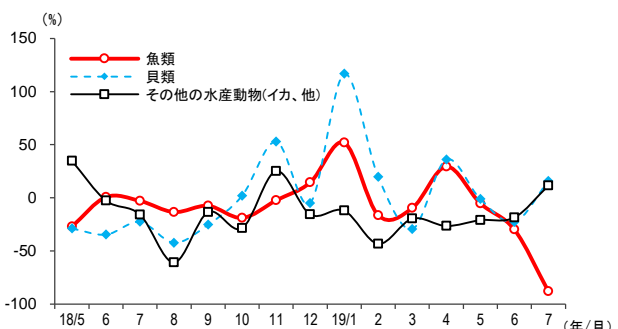
魚種別にみると、「魚類」は、マグロ等の水揚げが増加したものの、マイワシ、サバ等の水揚げが減少し、数量が前年同月比88.0%減の1,783トン、金額は同41.1%減の5億2,889万円となった。「貝類」は、ホタテガイ（新貝）等の水揚げが減少したものの、ホタテガイ（稚貝/半成貝/成貝）等が増加し、数量が同15.7%増の2万2,224トン、金額は同18.0%減の27億8,848万円となった。「その他の水産動物」は、タコ、ウニ等の水揚げが減少したものの、アカイカ（近海）、スルメイカ（近海・生）等の水揚げが増加し、数量が同11.5%増の5,188トン、金額は同18.5%増の24億6,670万円となった。

● 海面漁業 漁獲数量と金額



資料出所:青森県農林水産部

● 魚種別漁獲金額(前年同月比増加率)



資料出所:青森県農林水産部

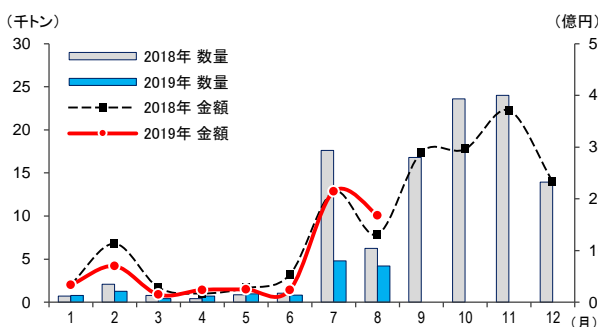
八戸港水揚げ

漁獲数量マイナス、金額はプラス

8月の八戸港水揚げは、数量が前年同月比32.7%減の4,208トン、金額は同27.9%増の16億7,674万円となった。

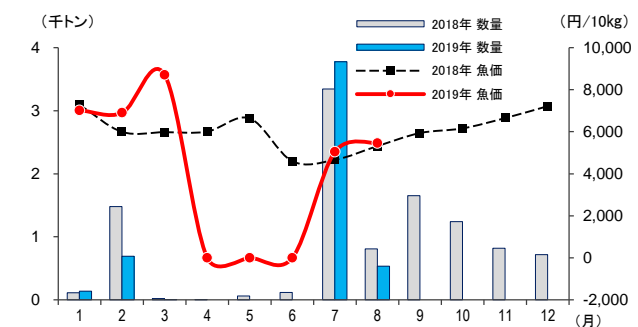
イカ釣り漁は、船凍アカイカが不漁だったものの、近海スルメイカが持ち直し、数量が同33.7%減の536トン、金額は同31.9%減の2億9,264万円となった。大型まき網漁は、サバやイワシが不漁だったものの、単価の高いスルメイカが好調であったことから、数量が同35.9%減の3,201トン、金額は同91.4%増の12億795万円となった。機船底引き網漁は、中型船・小型船は7月から8月まで休漁期間であるが、大型船の水揚げがあり、数量が前年同月比7.3%減の140トン、金額は同44.4%減の6,905万円となった。

● 八戸港水揚げ高



資料出所:八戸市水産事務所

● イカの水揚げ数量と魚価



資料出所:八戸市水産事務所

二次産業

鉱工業生産

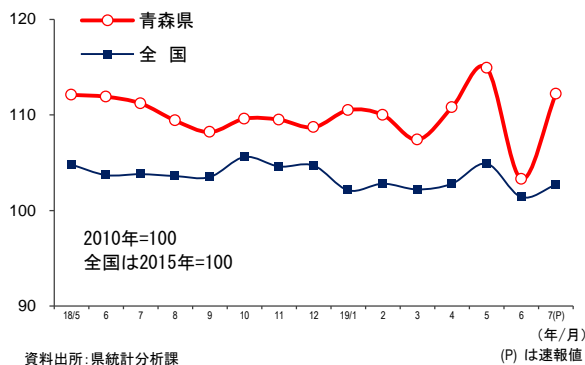
食料品、電子部品・デバイスなど上昇し、2カ月ぶりに上昇

7月の鉱工業生産指数(季節調整済速報値、2010年=100)は前月比8.6%上昇の112.2となり、2カ月ぶりに上昇した。

主要6業種では、ウエートの大きい食料品が前月比3.2%上昇したほか、電子部品・デバイスが同5.8%、業務用機械が同5.1%、パルプ・紙が同5.0%などと上昇した。一方、鉄鋼は同2.9%、電気機械は同1.5%低下した。

原指数で前年同月と比較すると、業務用機械が同8.3%、鉄鋼が同6.7%、パルプ・紙が同6.2%、電気機械が同2.5%などと低下したものの、ウエートの大きい食料品が同4.5%、電子部品・デバイスが同11.8%上昇し、全体では同2.4%上昇の116.9と2カ月ぶりに前年同月を上回った。

● 鉱工業生産指数



● 業種別生産指数 (2019年7月)

業種 ()内は一万分比ウエート	季節調整済指数		原指数	
	2019年 =100	前月比 (%)	2019年 =100	前年同 月比 (%)
鉱工業 (10,000.0)	112.2	8.6	116.9	2.4
食料品 (2,410.0)	106.3	3.2	106.3	4.5
鉄鋼 (1,200.9)	104.1	△ 2.9	103.4	△ 6.7
電子部品・デバイス (1,048.2)	163.8	5.8	182.6	11.8
業務用機械 (1,005.1)	102.5	5.1	116.7	△ 8.3
パルプ・紙 (722.3)	82.1	5.0	88.4	△ 6.2
電気機械 (429.2)	84.8	△ 1.5	91.9	△ 2.5

資料出所: 県統計分析課

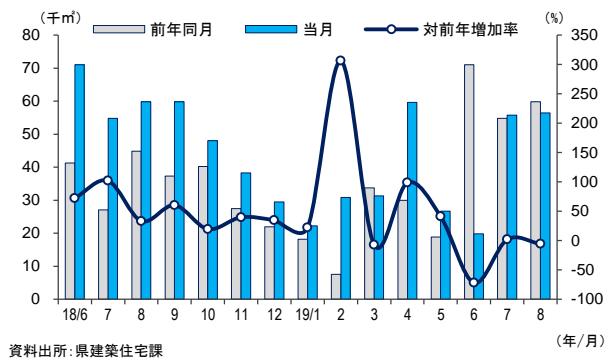
設備投資

建築物着工床面積(民間非居住用)、2カ月ぶりのマイナス

8月の建築物着工床面積(民間非居住用)は、前年同月比5.6%減の5万6,461㎡となり、2カ月ぶりに前年同月を下回った。

用途別着工床面積をみると、卸・小売業用が前年同月比58.8%減の5,519㎡、教育、学習支援業用が同53.0%減の5,716㎡、医療、福祉用が同52.6%減の6,021㎡となった。一方、その他のサービス業用計が同297.1%増の1万7,640㎡、運輸・通信業用が同106.2%増の266㎡、製造業、鉱業、建設業用が同71.0%増の4,633㎡、農林水産業用が同21.4%増の1万5,363㎡などとなった。

● 建築物着工床面積(民間非居住用)



● 用途別着工床面積(民間非居住用)

用途別	2019年8月 (㎡)	2018年8月 (㎡)	前年同月比 (%)
農林水産業用	15,363	12,657	21.4
製造業、鉱業、建設業用	4,633	2,710	71.0
卸・小売業用	5,519	13,410	△ 58.8
運輸・通信業用	266	129	106.2
教育、学習支援業用	5,716	12,171	△ 53.0
医療、福祉用	6,021	12,694	△ 52.6
その他のサービス業用計	17,640	4,442	297.1
他に分類されない建築物	1,303	1,608	△ 19.0
合計	56,461	59,821	△ 5.6

二次産業

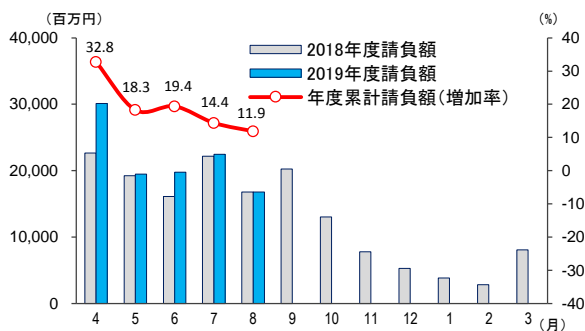
公共工事

国・県・市町村が増加するも地方公社などが減少し、6カ月ぶりのマイナス

8月の東日本建設業保証(株)の保証取扱いによる公共工事請負額は、前年同月比0.1%減の167億7,500万円となり、6カ月ぶりのマイナスとなった。

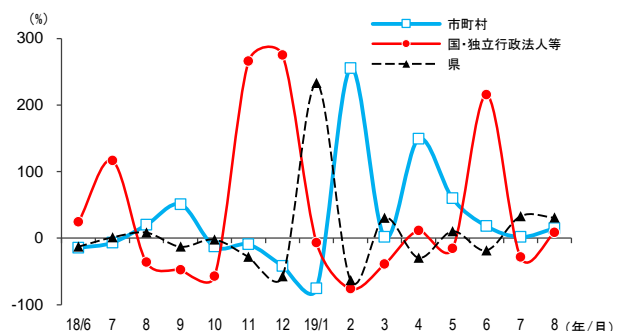
発注主体別の請負額は、国(含む独立行政法人等)は、農林水産省などが増加し、同8.3%増の25億9,200万円となった。県は農林水産部や県土整備部などが増加し、同30.6%増の66億1,800万円となった。市町村は、鶴田町や六ヶ所村などで減少したものの、三沢市やむつ市などで増加し、同14.7%増の70億1,800万円となった。

● 公共工事請負額



資料出所:東日本建設業保証(株)

● 発注主体別・月別請負額の推移(前年同月増加率)



資料出所:東日本建設業保証(株)

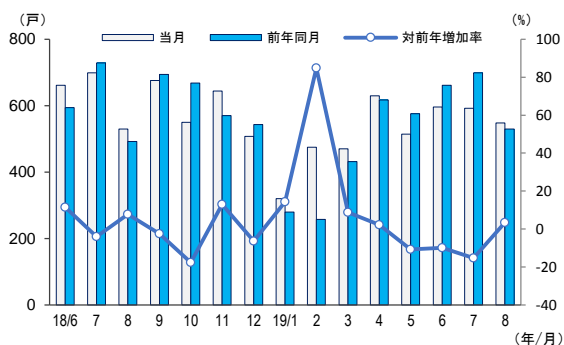
住宅着工

新設住宅着工戸数、4カ月ぶりのプラス

8月の県内新設住宅着工戸数は、前年同月比3.4%増の548戸となり、4カ月ぶりにプラスとなった。利用関係別では、持家が同3.2%減、貸家が同3.0%減、分譲住宅が同194.4%増となった。

地域別にみると、全体では弘前市やつがる市などで減少したものの、おいらせ町や青森市、八戸市などで増加した。持家は、三沢市やおいらせ町などで増加したものの、弘前市や八戸市などで減少した。貸家は、八戸市や青森市などで増加したものの、弘前市やつがる市などで減少した。分譲住宅は、十和田市やおいらせ町などで増加した。

● 新設住宅着工戸数



資料出所:県建築住宅課

● 利用関係別戸数

(単位:戸,%)

	2019年 8月	2018年 8月	前年 同月比
持家	336	347	△ 3.2
貸家	159	164	△ 3.0
給与住宅	0	1	△ 100.0
分譲住宅	53	18	194.4
総戸数	548	530	3.4

資料出所:県建築住宅課

三次産業

百貨店・スーパー販売

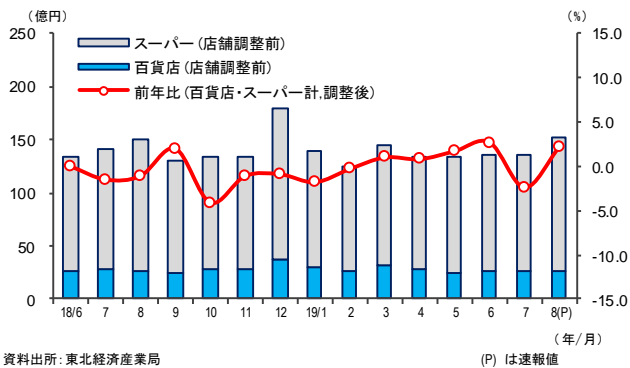
百貨店、スーパーともに前年比プラス

8月の県内百貨店・スーパー販売額(速報ベース、既存店)は、前年同月比2.2%増と2カ月ぶりにプラスとなった。

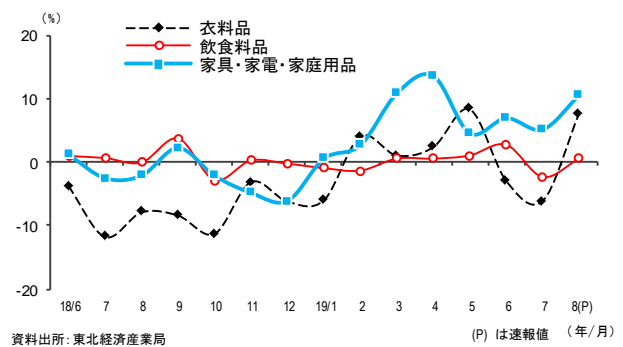
業態別では、百貨店が前年同月比5.5%増、スーパーは同1.5%増と、ともにプラスとなった。なお、百貨店の全店ベース売上高は同4.0%減となり、一部百貨店の全館休業の影響が続いている。

品目別では、ボリュームの大きい飲食料品は百貨店、スーパーともに同0.6%増となり、大型小売店販売額全体を牽引する形となった。衣料品は、気温高が続く中での夏物クリアランスセールが奏功したことなどから、百貨店が同4.9%増、スーパーが同11.1%増と好調な動きとなった。家具・家電・家庭用品は、ソファ、ベッドが堅調だったことから、両業態合計で同10.6%増となった。

百貨店・スーパー販売動向



品目別売上高(既存店、増加率)



各種小売業態販売額

4業態全て、前年比プラス

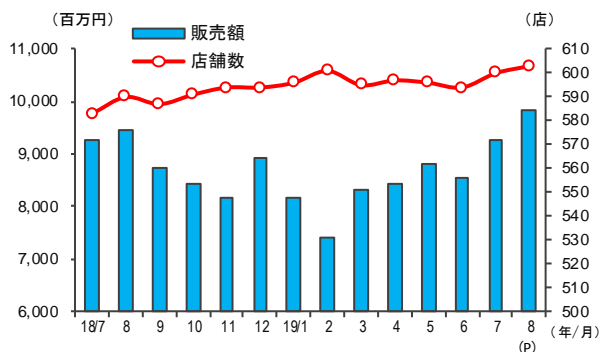
8月の各種小売業態販売額は、コンビニエンスストア、家電大型専門店、ドラッグストア、ホームセンターの全業態で、前年を上回る動きとなった。

コンビニエンスストア販売額(全店ベース)は、前年同月比4.1%増の98億3,600万円と10カ月連続でプラス基調を維持している。

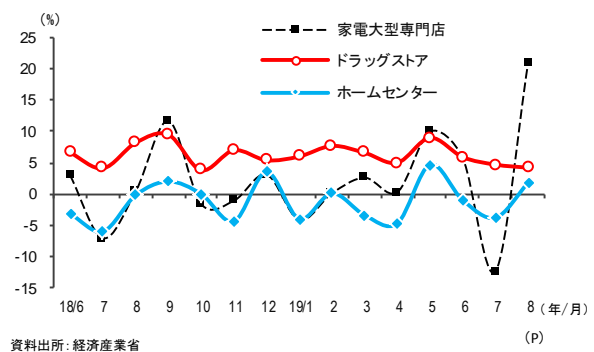
その他の小売業態販売動向(全店ベース、増加率)では、家電大型専門店が、気温高等により新型エアコンを中心に動きがみられ同21.1%増とプラスの動きを回復した。また、ドラッグストアは食料品や日用品類の需要を他業態から取込む流れが持続しており、同4.2%増とプラス基調が継続している。ホームセンターはレジャー関連用品、日用買回り品の復調から同1.8%増と、3カ月ぶりにプラスとなった。

(注)本項はすべて速報値である。

コンビニエンスストアの販売動向と店舗数



その他の小売業態販売動向(全店ベース、増加率)



三次産業

自動車販売

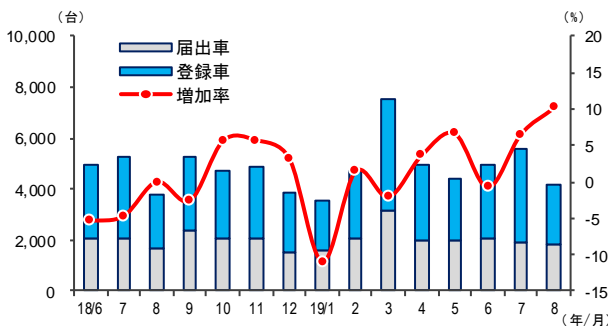
乗用車販売台数、2カ月連続のプラス

8月の自動車販売台数は、登録車が前年同月比10.6%増と2カ月連続のプラス、届出車(軽自動車)が同9.6%増と3カ月ぶりにプラスとなった。この結果、新車販売合計は同10.1%増の4,131台と、2カ月連続で前年同月を上回った。

内訳別では、登録車は普通乗用車が新車効果が持続し前年同月比15.7%増と5カ月連続のプラス、一方小型乗用車が同5.4%減と再びマイナスに転じた。また、届出乗用は同14.4%増と3カ月ぶりにプラスとなった。この結果、乗用車の登録・届出車合計販売台数は同8.1%増の3,169台と2カ月連続のプラスとなった。

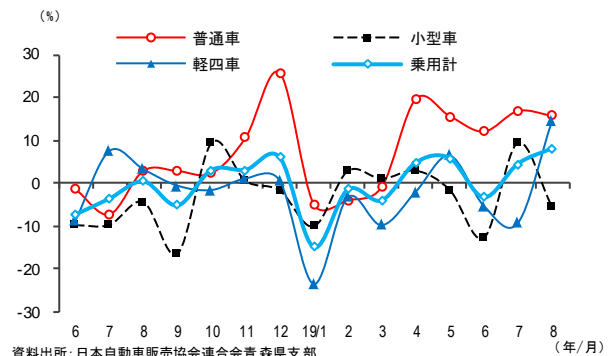
なお、登録貨物車は同34.5%増と4カ月連続のプラス、届出貨物車は同2.1%減と7カ月ぶりにマイナスとなった。

自動車販売動向



資料出所：日本自動車販売協会連合会青森県支部

乗用車販売動向(増加率)



資料出所：日本自動車販売協会連合会青森県支部

観光動向

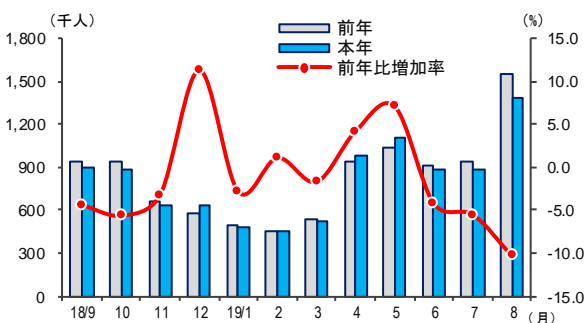
観光施設入込数、宿泊者数ともに前年割れ

8月の県内観光動向は、観光施設入込数が3カ月連続で前年比マイナス、宿泊者数も再びマイナスに転じた。

県内観光施設35カ所の入込数は、前年同月比10.3%減の138万7,724人と、3カ月連続で前年割れとなった。施設別では、アスパム(前年同月比19.1%増)、浅虫水族館(同3.7%増)、弘前市立観光館(同4.8%増)等でプラスとなった一方、集客ボリュームの大きい八食センター(同28.4%減)、青森県立美術館(同38.8%減)等での伸び悩みが全体を押し下げる結果となった。

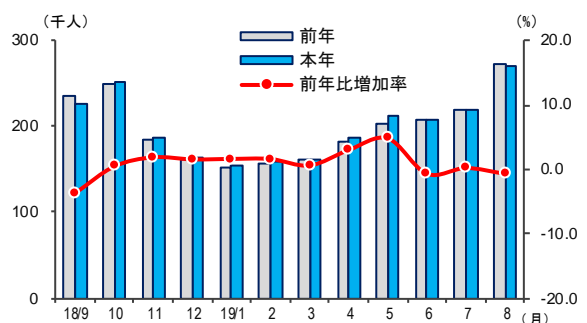
また、県内78施設の宿泊者数は、前年同月比0.7%減の27万1,254人と再びマイナスとなった。地域別では、八戸市内(18施設)が同2.7%増の5万2,731人、下北地域(むつ市含む12施設)が同1.1%増の2万5,266人とそれぞれプラスだったものの、青森市内(12施設)が同4.3%減の4万3,404人、弘前市内(17施設)が同1.4%減の6万1,517人、西北地域(10施設)が同1.5%減の3万1,865人、上北地域(12施設)が同0.4%減の5万6,471人と、多くの地域で前年割れを記録した。

県内35施設入込数(12月までは34施設)



資料出所：県観光国際戦略局観光企画課

県内78施設宿泊者数(12月までは79施設)



資料出所：県観光国際戦略局観光企画課

物価・雇用・金融

消費者物価指数

前月比 0.3%上昇、教養娯楽、食料など上昇

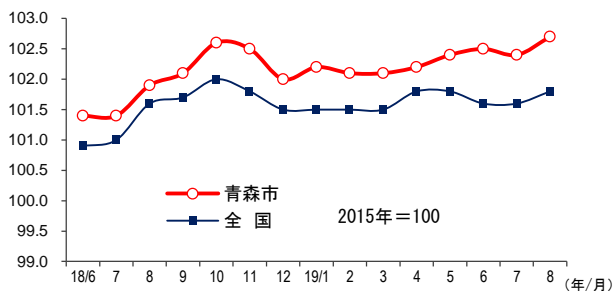
8月の青森市の消費者物価指数(2015年=100)は、前月比 0.3%上昇、前年同月比 0.7%上昇の 102.7 となった。

主要費目別に前月と比べると、ウエートの大きい「食料」が生鮮果物などの値上がりにより 0.4%、「教養娯楽」が教養娯楽サービスなどの値上がりにより 1.8%、「光熱・水道」が灯油代の値上がりにより 0.7%、「家具・家事用品」は室内装備品などの値上がりにより 0.3%、「交通・通信」が交通費の値上がりにより 0.2%上昇、「保健医療」が保健医療用品・器具などの値上がりにより 0.1%上昇した。

一方、「被服及び履物」はシャツ・セーター類などの値下がりにより 1.0%低下、諸雑費が理美容品の値下がりにより 0.1%低下した。

生鮮食品を除く総合指数は、前月比 0.2%上昇、前年同月比 0.8%上昇の 102.9 となった。

● 消費者物価指数



資料出所: 県統計分析課

● 費目別指数の動き(2019年8月)

	指数	前月比 (%)	前年同月比 (%)
総合指数	102.7	0.3	0.7
生鮮食品を除く総合指数	102.9	0.2	0.8
食料	104.8	0.4	0.9
住居	100.6	0.0	0.6
光熱・水道	104.9	0.7	1.7
家具・家事用品	102.2	0.3	2.7
被服及び履物	102.2	△ 1.0	5.1
保健医療	102.4	0.1	△ 1.0
交通・通信	98.8	0.2	△ 1.6
教育	102.9	0.0	0.2
教養娯楽	104.4	1.8	0.8
諸雑費	103.4	△ 0.1	1.6

資料出所: 県統計分析課

雇用動向

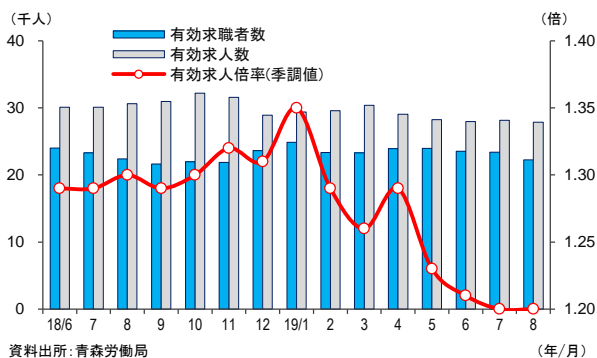
有効求人倍率 1.20 倍、前月比横ばい

8月の求人・求職動向は、有効求人数が前年同月比 9.1%減の 2万 7,875 人、有効求職者数は同 0.7%増の 2万 2,247 人となった。有効求人倍率(季節調整値)は 1.20 倍となり、前月比横ばいとなった。

新規求人の動きをみると、常用求人数が前年同月比 9.5%減、臨時・季節求人数が同 24.1%減、パート求人数が同 18.0%減となり、全数では同 13.8%減の 1万 157 人となった。新規求人倍率(季節調整値)は 1.70 倍となり前月を 0.01 ポイント上回った。

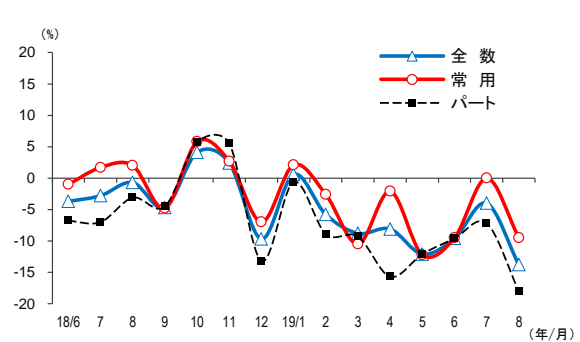
主要産業別の新規求人動向を前年同月比でみると、建設業、製造業、情報通信業、運輸業、郵便業、卸売業、小売業、飲食サービス業、生活関連サービス業、娯楽業、教育、学習支援業、社会保険・社会福祉・介護事業など幅広い業種で減少した。一方、金融業、保険業、不動産業、物品賃貸業、学術研究、専門・技術サービス業、宿泊業、医療業では増加がみられた。

● 有効求人倍率



資料出所: 青森労働局

● 新規求人数の増加率



資料出所: 青森労働局

物価・雇用・金融

企業倒産

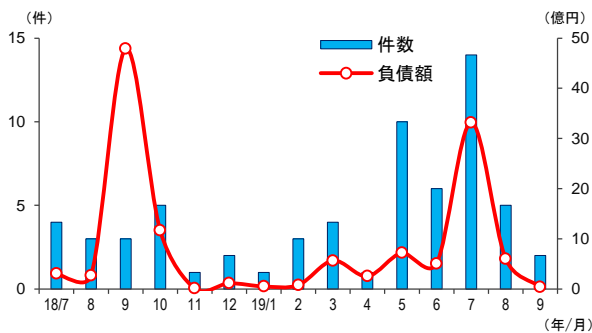
倒産件数、負債総額ともに5カ月ぶりに前年を下回る

9月の県内企業倒産は、件数が2件、負債総額が4,300万円となり、前年同月比で件数が1件(33.3%)減、負債総額が47億4,500万円(99.1%)減だった。前月比では件数が3件(78.6%)減、負債総額が5億5,900万円(92.9%)減となった。件数は、2カ月連続で一桁台となり、負債総額は大型倒産の発生した前年同月比で大幅減少し今年に入り最少を記録した。

地区別では、上北郡、北津軽郡で各1件の発生だった。業種は農・林・漁・鉱業とサービス業他合計が各1件ずつだった。原因は販売不振とその他(偶発的原因)が各1件ずつだった。

なお9月の従業員被害者数は5人となり、1月からの累計では207人となった。

● 企業倒産状況



資料出所: 東京商工リサーチ

(注) 負債総額1千万円以上

● 業種別・原因別件数 (2019年9月)

業種	件数	原因	件数
一次産業・鉱業	1	放漫経営	0
建設業	0	過小資本	0
製造業	0	他社倒産の余波	0
卸売業	0	既往のシワ寄せ	0
小売業	0	信用低下	0
金融・保険業	0	販売不振	1
不動産業	0	売掛金回収難	0
運輸業	0	在庫状況悪化	0
情報通信業	0	設備投資過大	0
サービス業 他	1	その他	1
合計	2	合計	2

資料出所: 東京商工リサーチ (負債総額1千万円以上)

金融動向

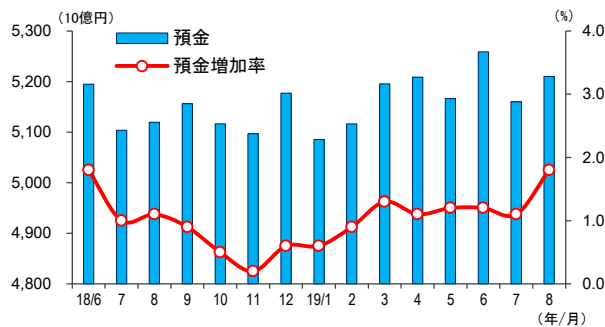
預金 76 カ月連続プラス、貸出金 3 カ月連続マイナス

8月末の県内金融機関(銀行・信用金庫・信用組合)の預金・貸出金残高は、実質預金が前年同月比1.8%増の5兆2,102億円、貸出金は同0.5%減の3兆258億円となった。

預金は、個人預金、法人預金の増加から前年を上回り、76カ月連続のプラスとなった。預金全体のプラス幅は前月比0.7ポイント増加した。

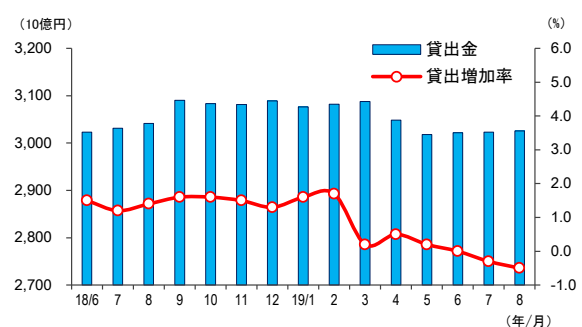
貸出金は、概ね横ばいながら前年を幾分下回り、3カ月連続のマイナスとなった。貸出金全体のマイナス幅は前月比0.2ポイント増加した。

● 預金の推移



資料出所: 日本銀行青森支店

● 貸出金の推移



資料出所: 日本銀行青森支店

国内景気

概況

—国内景気は、輸出を中心に弱さが長引いているものの、緩やかに回復している。—
個人消費は持ち直している。設備投資は機械投資に弱さもみられるが、緩やかな増加傾向にある。住宅建設はこのところ弱含んでいる。公共投資は底堅さが増している。輸出は弱含んでいる。輸入は概ね横ばい。貿易・サービス収支は、おおむね均衡している。生産はこのところ弱含んでいる。企業収益は高い水準で底堅く推移している。企業の業況判断は製造業を中心に引き続き慎重さが増している。倒産件数は概ね横ばい。雇用情勢は着実に改善。国内企業物価は緩やかに下落。消費者物価はこのところ上昇テンポが鈍化している。

百貨店・スーパーの動向(既存店ベース)

—前年同月比 0.4%増—
8月の百貨店・スーパー販売額は1兆5,897億円(速報)となり、既存店ベースでは前年同月比 0.4%増となった。業態別にみると、百貨店が同 2.0%増、スーパーが同 0.2%減となった。商品別にみると、衣料品が同 2.0%増、飲食物品が同 0.9%減、その他商品が同 3.1%増となった。

住宅建設

—前年同月比 7.1%減、2カ月連続で減少—
8月の新設住宅着工戸数は、前年同月比 7.1%減の7万6,034戸と2カ月連続で減少した。利用関係別では、持家が同 1.6%減と11カ月ぶりの減少、貸家が同 17.5%減と12カ月連続の減少、分譲住宅が同 5.6%増と3カ月連続の増加となった。

企業倒産

—8月の負債総額、30年間で最少—
8月の企業倒産は、件数が前年同月比 2.3%減の678件、負債総額は同 28.1%減の871億4,900万円となった。倒産件数は3カ月ぶりに前年同月を下回り、600件台となった。8月としては90年以降の30年間で4番目に少ない件数であった。負債総額は、3カ月連続で前年同月を下回った。90年以降の30年間では最少を記録した。負債100億円以上の大型倒産がゼロとなる一方、1億円未満の小口倒産は微増し、小口倒産中心で推移した。

為替動向

—9月末終値 107円85銭—
9月の東京外国為替市場は、前月末比 0.26円高の106.25円でスタート。上旬は米中貿易摩擦への懸念から一時105円台まで円高が進行。中旬に入ると米中協議進展への期待から108円台まで円安が進行。下旬も円が売られる動きが優勢だった。
月末終値は107円85銭。

鉱工業生産指数

—2カ月ぶりに低下、前月比 1.2%低下—
8月の鉱工業生産指数は前月比 1.2%低下の101.5(速報、季節調整値)と2カ月ぶりの低下となった。原指数は前年同月比 4.7%低下の93.6となった。前月比では鉄鋼・非鉄金属、生産用機械、自動車などが低下し、一方、電子部品・デバイス、化学(除:無機・有機化学・医薬品)、無機・有機化学などは上昇した。
なお9月は生産用機械、電気・情報通信機械などの上昇により前月比 1.9%の上昇を予測している。

新車販売(除く軽自動車)

—2カ月連続で増加、前年同月比 4.0%増—
8月の国内新車販売は前年同月比 4.0%増の24万2,718台と2カ月連続で増加した。乗用車が同 0.8%増、貨物車が同 23.4%増となった。乗用車は普通乗用車が同 3.9%増と5カ月連続の増加、小型乗用車は同 3.0%減と9カ月連続の減少となった。

完全失業率

—完全失業者数、3カ月連続の減少—
8月の完全失業率(季節調整値)は、前月比横ばいの2.2%となった。完全失業者数は前年同月比13万人減の157万人となり、3カ月連続で減少した。求職理由別にみると、勤め先や事業の都合が前年同月比3万人減の20万人、自己都合が同横ばいの73万人などとなった。

消費者物価指数

—前年同月比 0.3%上昇の 101.8—
8月の消費者物価指数は総合指数が前年同月比 0.3%上昇、前月比(季節調整値)横ばいの101.8となった。前年同月に比べ、アイスクリーム、焼き肉(外食)、電気代、電気掃除機、新聞代、外国パック旅行費などが上昇し、生鮮野菜、携帯電話通信料、ガソリンなどは下落した。生鮮食品を除く総合指数は、前年同月比 0.5%上昇、前月比(季節調整値)0.1%上昇の101.7となった。

国際収支

—経常収支、前年同月比 18.3%増—
8月の経常収支額は前年同月比 18.3%増の2兆1,577億円となった。貿易収支が黒字に転化したこと等から、黒字幅を拡大した。経常収支の内訳は、貿易・サービス収支が741億円の黒字、第一次所得収支が2兆2,681億円の黒字、第二次所得収支が1,846億円の赤字となった。

県内

8/30 2019年上期、県内外国人宿泊者数減少へ

観光庁によると、2019年上半期(1月～6月)に県内に宿泊した外国人は延べ13万9,480人となり、前年同期比で9.2%減少した。東北では宮城県の24万7,920人に次いで2位、全国では34位だった。国、地域別では、台湾、中国、韓国、香港、米国などの順。

9/11 県内4大夏祭り、東日本大震災以降で最多

日本銀行青森支店の発表によると、青森ねぶた祭、弘前ねぶたまつり、五所川原立佞武多、八戸三社大祭の県内4大夏祭りの入込客数は、全体で前年比3.2%増の727万人で、東日本大震災があった2011年以降では最多を記録した。

9/12 2019年産米、「生産者概算金」決定

全農青森県本部は組合長会議で、農協が生産者に仮払いする際の目安となる2019年産米の「生産者概算金」を示した。「青天の霹靂」は前年産比600円高の1万5,600円、「つがるロマン」は同200円高の1万2,400円、「まっしぐら」は同200円高の1万2,200円となった。

9/15 県内100歳以上の高齢者591人

県は16日の「敬老の日」を前に、本県の100歳以上の高齢者が前年比2人減の591人になったと発表した。人口10万人当たりの人数は46.79人となり、全国で41番目。また、本年度中に100歳に達する人数は前年比18人増の320人で、過去最多となっている。

9/24 学校給食の県産食材利用率、金額ベースで過去最高

県が発表した「学校給食への県産食材利用状況」によると、2018年度の学校給食への県産食材利用率は金額ベースで前年度比0.7ポイント増の55.3%、重量ベースで同0.2ポイント減の66.6%だった。金額ベースでは、比較可能な2010年度以降で最も高い割合となった。

国内

9/7 景気動向指数による基調判断「下げ止まり」

内閣府が発表した7月の景気動向調査(速報値)によると、景気の現状を示す一致指数が前月比0.3ポイント上昇の99.8となった。上昇は2カ月ぶり。同指数の推移で機械的に決定される景気の基調判断は3カ月連続で「下げ止まり」となった。

9/9 4～6月期GDP改定値、年率1.3%増に下方修正

内閣府が発表した4～6月期のGDP改定値は、物価変動を除いた実質の年率換算で前期比1.3%増となり、速報値から0.5%の下方修正となった。下方修正の要因は、主に設備投資の計数が下振れしたことによる。

製造業の景況感、約8年ぶりの低水準

内閣府が発表した8月の景気ウォッチャー調査によると、景気の現状を示す全体の現状判断指数(季節調整値)は前月から1.6ポイント上昇し42.8となった。一方、製造業の現状判断指数は前月比2.5ポイント低下の38.8となり、東日本大震災直後にあたる2011年5月以来の低い水準に落ち込んでいる。

9/15 65歳以上の人口、過去最高

総務省が「敬老の日」を前に発表した人口推計によると、9月15日時点における65歳以上の高齢者は前年比32万人増加の3,588万人、総人口に占める割合は同0.3ポイント増の28.4%と、いずれも過去最高を更新した。

9/19 8月の訪日外国人客数、11カ月ぶり減少

日本政府観光局によると、8月の訪日外客数(推計値)は、前年同月比2.2%減の252万100人となった。減少は2018年9月以来11カ月ぶりのこととなる。

9月の月例経済報告、総括判断維持

政府が公表した9月の月例経済報告で、景気の全体像を示す総括判断を「緩やかに回復している」と据え置いた。

全国の主要経済指標

年次及び月	日銀券 発行高 (平均残高) (億円)	国内銀行勘定(月末)		国内銀行 貸出約定 平均金利 (年利%)	景気動向 指数(一致) 2015年=100	国内企業 物価指数 2015年=100	消費者 物価指数 2015年=100	鉱工業 生産指数 2015年=100	機械受注 (季調済) (億円)	公共工事 請負額 (億円)
		実質預金 (10億円)	貸出残高 (10億円)							
2014 (H26)	930,818	660,844	461,147	1.180	-	102.4	99.2	101.2	96,920	165,257
2015 (H27)	984,300	679,106	475,937	1.110	-	100.0	100.0	100.0	100,891	149,257
2016 (H28)	1,024,612	734,342	491,573	0.998	-	96.5	99.9	100.0	102,600	154,200
2017 (H29)	1,067,165	763,244	505,238	0.946	-	98.7	100.4	103.1	101,431	157,209
2018 (H30)	1,103,625	779,084	515,480	0.901	-	101.3	101.3	104.1	105,091	144,020
2018 (H30) 6	1,037,681	781,870	510,149	0.921	103.6	101.4	100.9	103.7	8,348	12,565
7	1,044,800	773,451	509,569	0.918	103.0	101.8	101.0	103.8	9,128	12,098
8	1,046,482	772,577	508,515	0.917	103.0	101.8	101.6	103.6	9,754	12,715
9	1,045,699	776,734	512,171	0.912	102.0	102.0	101.7	103.5	8,100	15,216
10	1,047,072	774,577	509,514	0.912	104.0	102.4	102.0	105.6	8,720	13,066
11	1,050,606	779,129	511,618	0.909	102.3	102.1	101.8	104.6	8,714	10,238
12	1,077,249	779,084	515,480	0.901	101.3	101.4	101.5	104.7	8,692	10,737
2019 (H31) 1	1,079,375	776,081	512,080	0.900	100.4	100.8	101.5	102.1	8,223	10,843
2	1,066,271	776,595	512,069	0.898	101.4	101.2	101.5	102.8	8,367	10,291
3	1,072,160	792,224	518,432	0.891	101.0	101.5	101.5	102.2	8,688	23,228
4	1,087,111	793,654	518,441	0.888	101.6	101.9	101.8	102.8	9,137	8,921
(R1) 5	1,087,770	793,065	516,238	0.886	102.4	101.8	101.8	104.9	8,429	9,303
6	1,069,431	790,515	518,180	0.882	99.5	101.2	101.6	101.4	9,603	15,452
7	1,074,323	790,157	517,408	0.879	99.7	101.2	101.6	102.7	8,969	15,257
8	1,074,413			0.877	P 99.3	100.9	101.8	P 101.5	8,753	13,255
前月比 %	0.0	-0.0	-0.1	-0.002 ｷﾝﾄ	-0.4 ｷﾝﾄ	-0.3	0.0	-1.2	-2.4	-13.1
前年同月比%	2.7	2.2	1.5	-0.040 ｷﾝﾄ	-	-0.9	0.3	-4.7	-14.5	4.2
資料出所	日本銀行			内閣府	日本銀行	総務省	経済産業省	内閣府	国土交通省	

※日銀券発行高の年次は年末残高の数値

※消費者物価指数の前月比は季節調整値による

※鉱工業生産指数の前年同月比及び年次は原指数による

※機械受注は、船舶・電力を除く民需、前年同月比は原系列による

年次及び月	新設住宅 着工戸数 (戸)	新車登録 届出台数 (乗用車) (千台)	百貨店・ スーパー 販売額 (億円)	企業倒産		完全 失業率 (季調済) (%)	国際収支 (経常) (億円)	東京 外為相場 (月中平均) (円/US\$)	日経 平均株価 (東証1部 225銘柄) (円)	日経 商品指数 (月末42種) 1970年=100
				件数 (件)	負債総額 (億円)					
2014 (H26)	892,261	4,699	201,973	9,731	18,741	3.6	39,215	105.79	17,450.77	183.036
2015 (H27)	909,299	4,216	200,491	8,812	21,124	3.4	165,194	121.09	19,033.71	160.852
2016 (H28)	967,237	4,146	195,979	8,446	20,061	3.1	213,910	108.77	19,114.37	168.833
2017 (H29)	964,641	4,386	196,025	8,405	31,676	2.8	226,067	112.13	22,764.94	184.488
2018 (H30)	942,370	4,391	195,998	8,235	14,855	2.4	192,222	110.40	20,014.77	180.684
2018 (H30) 6	81,275	375	16,030	690	2,195	2.4	12,115	110.03	22,304.51	185.395
7	82,615	369	17,002	702	1,127	2.5	20,269	111.37	22,553.72	184.270
8	81,860	302	15,751	694	1,213	2.4	18,237	111.06	22,865.15	183.405
9	81,903	404	15,135	621	1,842	2.3	18,437	111.89	24,120.04	184.781
10	83,330	347	15,862	730	1,176	2.4	13,163	112.78	21,920.46	184.792
11	84,213	357	16,437	718	1,213	2.5	8,211	113.37	22,351.06	182.523
12	78,364	320	20,825	622	818	2.4	4,644	112.45	20,014.77	180.684
2019 (H31) 1	67,087	342	16,322	666	1,684	2.5	5,743	108.95	20,773.49	180.567
2	71,966	401	14,345	589	1,955	2.3	25,928	110.36	21,385.16	183.091
3	76,558	533	16,544	662	971	2.5	27,871	111.21	21,205.81	183.632
4	79,389	315	15,354	645	1,069	2.4	16,626	111.66	22,258.73	183.527
(R1) 5	72,581	327	15,631	695	1,075	2.4	16,501	109.83	20,601.19	182.033
6	81,541	367	15,977	734	870	2.3	12,549	108.06	21,275.92	181.001
7	79,232	379	16,242	802	934	2.2	P 19,999	108.22	21,521.53	179.303
8	76,034	317	P 15,897	678	871	P 2.2	P 21,577	106.27	20,704.37	176.139
前月比%	-4.0	-16.4	4.7	-15.5	-6.7	0.0 ｷﾝﾄ	-	-1.8	-3.8	-1.8
前年同月比%	-7.1	4.9	0.4	-2.3	-28.1	-0.2 ｷﾝﾄ	18.3	-4.3	-9.5	-4.0
資料出所	国土交通省	自販協連合会	経済産業省	東京商工リサーチ	総務省	財務省	日本銀行	日本経済新聞社		

※百貨店・スーパー販売額の前月比は季節調整済増減率、前年同月比は既存店ベース増減率

※企業倒産は負債総額1千万円以上

※日経平均株価は年末、月末の終値ベース

青森県の主要経済指標・各種統計 1

年次及び月	人口 (推計)		銀行券 受払高 (支払-受入) (億円)	県内金融機関		鉱工業 生産指数 (季調済) 2010年=100	公共工事請負額		企業倒産 (負債額1,000万円以上)	
	(人)	社会動態(人) (転入-転出)		実質預金 (億円)	貸出残高 (億円)		(百万円)	うち県分 (百万円)	件数 (件)	負債総額 (百万円)
2014 (H26)	1,321,895	-6,448	1,957	49,114	27,890	106.9	169,394	58,023	66	9,485
2015 (H27)	1,308,265	-6,278	2,749	49,540	28,849	107.8	151,727	58,460	52	6,894
2016 (H28)	1,293,681	-5,906	2,929	50,154	29,878	110.3	177,083	65,673	49	12,227
2017 (H29)	1,278,581	-5,722	3,073	51,283	30,828	110.3	171,167	71,311	44	8,926
2018 (H30)	1,262,815	-5,820	3,292	51,955	30,877	109.9	158,202	60,779	44	9,426
2018 (H30) 6	1,265,852	-164	327	51,947	30,232	111.9	16,142	6,696	4	201
7	1,264,951	-18	258	51,037	30,316	111.2	22,174	5,956	4	305
8	1,264,201	235	242	51,197	30,412	109.4	16,791	5,066	3	269
9	1,263,717	-193	198	51,565	30,906	108.2	20,239	10,662	3	4,788
10	1,262,815	113	381	51,165	30,833	109.6	13,024	4,722	5	1,167
11	1,262,049	-36	294	50,968	30,814	109.5	7,807	2,557	1	13
12	1,261,169	-147	701	51,768	30,892	108.7	5,293	754	2	114
2019 (H31) 1	1,260,124	-111	-110	50,854	30,765	110.5	3,864	1,329	1	51
2	1,258,753	-586	239	51,165	30,820	110.0	2,855	902	3	80
3	1,257,081	-5,772	275	51,955	30,877	107.4	8,063	5,616	4	565
4	1,250,444	856	637	52,084	30,485	110.8	30,114	9,352	1	254
(R1) 5	1,250,387	-68	-74	51,664	30,183	114.9	19,489	3,561	10	721
6	1,249,314	-272	329	52,589	30,221	103.3	19,754	5,459	6	508
7	1,248,340	93	274	51,601	30,230	P 112.2	22,472	7,915	14	3,319
8	1,247,658	75	284	P 52,102	P 30,258		16,775	6,618	5	602
9	1,246,877								2	43
前月比 %	-0.1	-	-	1.0	0.1	8.6	-25.4	-16.4	-60.0	-92.9
前年同月比 %	-1.3	-	-	1.8	-0.5	2.4	-0.1	30.6	-33.3	-99.1
資料出所	県統計分析課		日本銀行青森支店			県統計分析課	東日本建設業保証	東京商工リサーチ		

※人口の年は10月1日、月は各1日現在の数値、社会動態の年次は前年10月から当年9月まで、月は月中の計数
 ※日銀券の年次計数は年度累計 ※実質預金は手形・小切手を除く、預貸金の年次計数は年度末残高
 ※鉱工業生産指数の年次および前年同月比は原指数による ※公共工事請負額の年次の欄は年度計数

年次及び月	新車登録 台数(台)	乗用車 登録届出 台数(台)	新設住宅着工戸数			新設住宅 床面積 (㎡)	消費者 物価指数 2015年=100 (青森市)	勤労者世帯 家計消費 支出額(円) (青森市)	毎月勤労統計調査	
			総戸数 (戸)	うち持家 (戸)	うち貸家 (戸)				現金給与 総額(円)	総実労働 時間(時間)
2014 (H26)	31,736	52,046	5,469	3,387	1,721	575,085	99.8	259,815	254,237	155.1
2015 (H27)	30,680	44,577	5,686	3,336	1,820	585,836	100.0	255,240	251,066	154.6
2016 (H28)	31,217	43,396	6,494	3,597	2,256	650,614	99.5	265,004	252,236	152.5
2017 (H29)	33,776	46,625	6,509	3,703	2,234	651,725	100.5	269,221	262,558	155.5
2018 (H30)	32,856	45,769	6,431	3,813	1,901	655,052	101.9	274,905	258,198	153.9
2018 (H30) 6	2,906	3,941	662	408	180	69,475	101.4	297,775	333,277	159.1
7	3,186	4,249	699	356	233	68,023	101.4	296,007	273,443	157.6
8	2,106	2,931	530	347	164	54,516	101.9	285,168	242,868	152.6
9	2,897	4,128	676	386	240	66,814	102.1	271,568	228,024	153.1
10	2,666	3,684	550	340	153	56,817	102.6	254,477	224,763	158.1
11	2,746	3,634	644	355	216	62,561	102.5	283,832	237,535	157.9
12	2,321	2,974	508	275	171	50,466	102.0	309,005	439,416	152.9
2019 (H31) 1	1,966	2,773	320	161	107	30,057	102.2	289,682	226,406	140.4
2	2,630	3,729	475	169	262	40,133	102.1	268,675	222,455	144.8
3	4,375	5,852	470	252	177	44,579	102.1	374,056	228,090	148.1
4	2,969	4,041	630	478	93	75,535	102.2	277,800	229,855	152.9
(R1) 5	2,378	3,415	514	379	87	97,405	102.4	289,743	240,340	143.6
6	2,879	3,809	596	435	115	65,843	102.5	334,732	333,254	151.7
7	3,624	4,439	592	367	141	61,359	102.4	341,615	282,592	157.3
8	2,329	3,169	548	336	159	135,866	102.7	264,499		
前月比 %	-35.7	-28.6	-7.4	-8.4	12.8	121.4	0.3	-22.6	-15.2	3.7
前年同月比 %	10.6	8.1	3.4	-3.2	-3.0	149.2	0.7	-7.2	3.4	-0.2
資料出所	自販協連合会青森県支部		県建築住宅課			県統計分析課	総務省	県統計分析課		

※毎月勤労統計調査は事業所規模5人以上を対象

青森県の主要経済指標・各種統計 2

年次及び月	百貨店・スーパー 販売額 (百万円)	コンビニエンスストア 販売額 (百万円)	家電大型 専門店 販売額 (百万円)	ドラッグ ストア 販売額 (百万円)	ホーム センター 販売額 (百万円)	りんご			漁業 (八戸港水揚高)	
						出荷量 (トン)	市場価格 (円/kg)	産地価格 (円/kg)	数量 (トン)	金額 (百万円)
2014 (H26)	177,668	-	28,532	40,073	54,090	296,117	319	180	120,530	22,969
2015 (H27)	172,465	-	26,335	43,523	54,193	298,255	329	209	113,359	19,699
2016 (H28)	168,443	94,851	26,540	47,970	51,990	294,359	306	222	99,312	23,436
2017 (H29)	169,344	99,007	26,738	51,086	51,254	262,705	335	214	99,972	19,990
2018 (H30)	168,037	100,902	26,675	54,561	50,377	278,484	310	215	108,192	18,120
2018 (H30) 6	13,461	8,411	1,972	4,601	4,168	12,095	446	-	1,072	538
7	14,164	9,256	2,676	4,804	4,472	8,411	515	-	17,619	2,142
8	15,079	9,448	2,170	4,883	4,559	1,991	546	-	6,250	1,311
9	13,097	8,743	2,154	4,588	3,863	20,512	309	216	16,799	2,899
10	13,308	8,420	1,982	4,606	4,151	24,718	297	253	23,592	2,961
11	13,418	8,167	2,044	4,450	4,266	22,322	282	219	24,003	3,711
12	17,941	8,920	2,902	4,925	5,142	27,152	328	174	13,954	2,336
2019 (H31) 1	13,855	8,181	2,539	4,753	3,265	34,827	298	169	787	334
2	12,409	7,404	1,783	4,366	2,847	35,404	278	163	1,294	700
3	14,461	8,329	2,697	4,463	3,644	34,136	266	151	427	149
4	13,349	8,432	1,877	4,760	4,701	31,397	281	255	709	240
(R1) 5	13,406	8,804	2,027	4,870	5,028	20,317	349	-	988	249
6	13,610	8,565	2,084	4,874	4,127	13,824	394	-	847	241
7	13,593	9,271	2,345	5,029	4,301	10,331	440	-	4,821	2,144
8	P 15,291	P 9,836	P 2,628	P 5,087	P 4,642	2,695	456	-	4,208	1,677
前月比 %	-	6.1	12.1	1.2	7.9	-73.9	3.6	-	-12.7	-21.8
前年同月比%	2.2	4.1	21.1	4.2	1.8	35.4	-16.5	-	-32.7	27.9
資料出所	経済産業省					県りんご果樹課			八戸市水産事務所	

※百貨店・スーパー販売額の前年同月比は既存店ベース増減率

※りんご年次欄はりんご年度の計数

年次及び月	有効求人 倍率(倍)	新規求人 倍率(倍)	雇用保険		貿易 (青森港)		貿易 (八戸港)		青森県景気 ウォッチャー 調査 (現状判断DI)	おおぎん BSI
			受給人員 (人)	受給金額 (百万円)	輸出 (百万円)	輸入 (百万円)	輸出 (百万円)	輸入 (百万円)		
2014 (H26)	0.81	1.16	-	11,408	7,733	34,824	132,609	177,830	-	-
2015 (H27)	0.95	1.34	-	10,654	5,913	25,041	129,394	192,285	-	-
2016 (H28)	1.13	1.57	-	9,586	4,577	14,834	125,646	147,564	-	-
2017 (H29)	1.27	1.75	-	9,049	5,701	22,860	123,846	160,929	-	-
2018 (H30)	1.30	1.82	-	8,791	6,945	31,401	115,235	220,012	-	-
2018 (H30) 5	1.29	1.77	6,406	824	404	1,725	7,843	56,840	-	-
6	1.29	1.79	5,928	678	759	3,767	12,709	13,247	-	-
7	1.29	1.78	6,302	720	533	2,023	9,001	18,454	47.8	-
8	1.30	1.82	6,479	791	555	1,307	6,144	12,812	-	-16.3
9	1.29	1.81	5,393	589	667	4,435	11,353	17,657	-	-
10	1.30	1.74	5,417	639	860	2,456	11,830	14,730	44.3	-
11	1.32	1.88	5,141	595	175	2,966	12,424	18,916	-	0.0
12	1.31	1.79	5,347	596	726	1,432	4,163	14,943	-	-
2019 (H31) 1	1.35	1.99	8,193	1,268	322	3,629	10,106	15,430	46.7	-
2	1.29	1.78	6,143	794	348	3,077	9,135	10,632	-	-13.0
3	1.26	1.74	5,269	628	229	1,942	15,503	14,782	-	-
4	1.29	1.82	5,505	673	899	6,306	8,097	15,277	47.8	-
(R1) 5	1.23	1.61	5,887	734	386	4,970	9,333	15,976	-	-12.2
6	1.21	1.58	5,865	654	588	6,137	14,576	10,604	-	-
7	1.20	1.69	6,567	790	823	3,891	8,057	15,715	46.5	-
8	1.20	1.70	6,505	783	321	2,113	9,393	14,502	-	-
前月比 %	0.00 ポイント	0.01 ポイント	-0.9	-0.9	-61.0	-45.7	16.6	-7.7	-1.3 ポイント	0.8 ポイント
前年同月比%	-0.10 ポイント	-0.12 ポイント	0.4	-1.0	-42.1	61.7	52.9	13.4	-	-
資料出所	青森労働局				函館税関、青森支署・八戸支署				県統計分析課	青森銀行

※求人倍率の年次の欄は原数値の年度計数

※雇用保険の年次の値は年度計数

青森県の主要経済指標・各種統計 3

☆県内主要都市・地区各種指標

年次及び月	観光施設 入込客数 (人)	宿泊者数 (人)	青森空港 乗降客数 (定期便) (人)	パスポート 発行件数 (件)	三市の宿泊者数 (人)			地区 BSI		
					青森市 (12施設)	弘前市 (17施設)	八戸市 (18施設)	青森	津軽	県南
2014 (H26)	9,881,300	1,498,169	903,389	13,559	374,463	487,827	505,045	-	-	-
2015 (H27)	9,987,354	1,497,981	981,175	13,298	373,938	518,399	462,499	-	-	-
2016 (H28)	9,885,612	1,512,154	1,061,995	14,904	378,634	535,657	459,793	-	-	-
2017 (H29)	9,980,972	2,359,381	1,137,982	15,396	377,619	553,031	486,259	-	-	-
2018 (H30)	9,957,574	2,381,412	1,172,886	16,565	381,907	534,367	491,088	-	-	-
2018 (H30) 5	1,037,314	203,299	99,214	1,317	32,557	44,991	40,895	-18.0	-29.6	-2.5
6	917,628	208,492	99,593	1,179	32,881	45,722	42,694			
7	934,215	218,369	101,852	1,488	33,330	45,951	42,928			
8	1,547,248	273,162	125,183	1,842	45,360	62,396	51,349			
9	907,260	225,452	104,980	1,168	34,973	47,950	43,731	3.5	-1.5	-2.5
10	887,527	250,355	110,976	1,482	42,597	55,266	47,083			
11	659,455	187,797	104,042	1,265	26,723	41,188	43,392			
12	647,576	163,037	85,903	1,269	24,390	37,673	40,020			
2019 (H31) 1	479,267	155,458	86,981	1,610	24,429	32,159	36,705	-8.3	-24.6	-8.6
2	457,901	158,377	81,277	1,411	24,259	34,254	35,455			
3	523,721	161,059	102,033	1,493	22,737	36,368	39,240			
4	980,094	186,234	95,074	1,231	27,109	47,466	42,180			
(R1) 5	1,110,532	213,154	109,202	1,394	30,048	49,256	45,434	-10.3	-21.7	-6.1
6	879,417	207,115	101,721	1,505	31,094	43,985	44,148			
7	883,067	219,264	109,983	1,481	31,650	48,722	44,179			
8	1,387,724	271,254	130,867	1,721	43,404	61,517	52,731			
前月(期)比%	57.1	23.7	19.0	16.2	37.1	26.3	19.4	-2.0ポイント	2.9ポイント	2.5ポイント
前年同月(期)比%	-10.3	-0.7	4.5	-6.6	-4.3	-1.4	2.7	-	-	-
資料出所	県観光企画課			空港管理事務所	県民生活文化課	県観光企画課		青森銀行		

※観光施設入込客数は県内35施設合計

※宿泊者数は県内78施設合計 (2016年以前は青森市、弘前市、八戸市、むつ市53施設)

年次及び月	推計人口 (人)			新車(登録車)販売台数(台) (大型特殊車除く)			新設住宅着工戸数 (戸)		
	青森市	弘前市	八戸市	青森市	弘前市	八戸市	青森市	弘前市	八戸市
2014 (H26)	290,646	178,279	232,860	7,669	3,704	6,564	1,445	761	1,197
2015 (H27)	287,648	177,411	231,257	7,424	3,598	6,101	1,378	871	1,395
2016 (H28)	284,754	175,900	229,527	7,829	3,578	6,411	1,761	1,084	1,463
2017 (H29)	282,032	174,287	227,778	8,324	4,119	7,049	1,718	1,075	1,519
2018 (H30)	279,133	172,447	225,463	8,288	3,783	6,695	1,479	1,069	1,441
2018 (H30) 6	279,902	172,910	225,816	731	332	573	159	96	181
7	279,646	172,807	225,724	894	346	650	134	139	178
8	279,461	172,694	225,647	551	239	446	104	121	96
9	279,387	172,550	225,597	715	368	599	163	105	181
10	279,133	172,447	225,463	626	302	564	140	78	116
11	279,033	172,339	225,407	682	265	613	127	126	114
12	278,897	172,208	225,249	668	260	434	110	67	143
2019 (H31) 1	278,650	172,087	225,140	416	269	418	86	51	85
2	278,299	171,902	224,983	628	372	561	130	40	90
3	277,962	171,643	224,771	1,146	622	813	111	94	101
4	276,180	170,508	223,720	798	300	633	181	90	114
(R1) 5	276,823	170,863	223,822	574	276	480	109	66	131
6	276,567	170,766	223,666	732	363	591	168	75	112
7	276,309	170,706	223,516	1,022	396	791	131	61	152
8	276,158	170,663	223,545	616	317	458	119	86	111
9	275,943	170,560	223,446						
前月比%	-0.1	-0.1	-0.0	-39.7	-19.9	-42.1	-9.2	41.0	-27.0
前年同月比%	-1.2	-1.2	-1.0	11.8	32.6	2.7	14.4	-28.9	15.6
資料出所	県統計分析課			自販協連合会青森県支部			県建築住宅課		

※人口の年は10月1日、月は各1日現在の数値。